

ボランティアコーナー



「つくり隊」と「配食ボランティア」さんの 合同反省会15名参加!

平成26年3月28日(金)



お楽しみ弁当“つくり隊”と“配食ボランティア”の、平成25年度の合同反省会を開催し、つくり隊ボランティア連絡員10名と、配食ボランティア5名のみなさんが参加しました。たくさんの貴重なご意見をいただきましたが、社協としても、改善すべき点は今後の活動に活かしていけるよう検討させていただきます。引き続きよろしく申し上げます。

今回は、多くの男性ボランティアさんも参加され、運転に関してや、一人暮らしのお年寄りへの配慮についてなど、貴重な意見をたくさんいただきました。

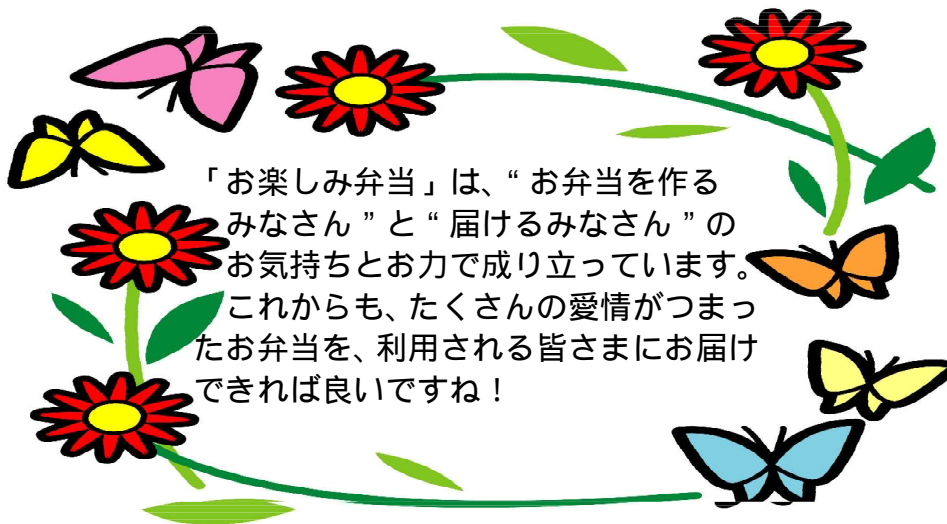


お弁当の試食では、「野菜が多く、栄養もしっかり摂れそうだな..」とか、「自分ではなかなか肉や魚を料理することが面倒な方も、弁当でしっかりたんぱく質が摂れるので助かるだろうなあ。」などの声が聞こえていました。

栄養士の指導のもと、実際に手洗いの方法を確認してみました。「特に親指周りや、指の付け根に気をつけて!傷のある人は手袋を装着しましょう。」と、指導を受けました。



役場栄養士さんから食中毒についての話を聴きました。みなさん真剣に耳を傾け、これからも食中毒を出さぬよう、あらためて気をつけていこうと、気を引き締めていました。



「お楽しみ弁当」は、“お弁当を作るみなさん”と“届けるみなさん”のお気持ちとお力で成り立っています。これからも、たくさんの愛情が詰まったお弁当を、利用される皆さまにお届けできれば良いですね!



このコーナーは、“はじめてのボランティア”と題して、はじめてボランティア登録され、活躍されている方をご紹介します。今回ご紹介するのは、野口区の池本秀子さんです。

池本さんは、3月のふれあい情報に記載されていた「配食ボランティア募集」の記事をお読みになり、社協へお電話くださいました。



Q、ボランティアをはじめようと思ったきっかけはなんですか。

『主人が施設や病院、社協など、いろいろな場所で大変お世話になりましたから、何か恩返しができないかなと思っていたら、社協の“配食ボランティア募集”の記事を読み、「これだ!」と思い、社協へ電話してみたんです。』

Q、実際にボランティアをやってみていかがですか。

『何しろお弁当を届けるとみなさん喜んでくださり、私の方がうれしくなるんです。一人暮らしの方はおしゃべりされたい人が多くて、ついつい長話ししちゃうんです。それが一番役に立ててるのかなあと思います。これからもいろんなボランティアをやりたいと思います。』

池本さん、ご協力ありがとうございました!

ボランティアをはじめたきっかけが、この紙面の情報であった事は大変うれしく思います。これからもいろんな情報を発信していきますね。また、池本さんには、今年度の“木曽ブロックボランティア地域活動フォーラム”の実行委員にもなっていただける事になりました。重ねてよろしく申し上げます。



“ボランティア登録カード”の提出と、 活動保険の加入はお済ですか!?



先月号でお知らせしましたように、今年度のボランティア登録カードの提出をお願いいたします。お手元にあって提出されていない方は、お早めにご協力をお願いします。

ボランティア活動保険の加入も受け付けています。

<ボランティア活動保険のパフレットは社協にあります。お問い合わせは、社協まで 48-2008>

